

歴史文化社会論講座紀要

第7号

- 南摩綱紀『追遠日録（一名下野紀行）』訳注（下） …………… 道坂 昭廣 … 1
- 江戸川乱歩『ぺてん師と空気男』論 …………… 宮本和歌子 … 13
- Thomas Coryate and His Passage to India
…………… Sugandhi AISHWARYA … 31
- 19世紀後半イギリスの墓地
——ダービー市の自治体共同墓地における墓の利用—— … 久保 洋一 … 55
- オーディナリ型自転車の形態変化と車種分化について
…………… 坂元 正樹 … 71
- 『フラヘン・エン・メデデーリンゲン』誌と南方熊楠
——『ノーツ・アンド・クエリーズ』誌から派生した雑誌群の分析へ向けて——
…………… 志村 真幸 … 一

2010年3月

京都大学大学院人間・環境学研究所
歴史文化社会論講座

『歴史文化社会論講座紀要』投稿のご案内

1. 原稿の分量

分量は日本語の場合 400 字詰原稿用紙換算で 40 枚以内、欧文の場合 6,000 語以内を目安とする。

2. 投稿予定表の提出

本紀要に投稿しようとするものは毎年 10 月中旬（15 日頃）までに編集委員、または指導教員に投稿予定表（別添。足りない分はコピーしてください）を提出のこと。

3. 原稿の締め切り

締め切りは毎年 11 月中旬（15 日頃）とする。提出は編集委員のメールボックス（専攻事務室内）まで。他の投稿者に迷惑がかからないよう締め切り期限は厳守願います。

4. 原稿の提出

縦書き・横書きいずれでも可。A4 版の用紙に 40 字 × 40 行でプリントアウトしたものを提出のこと。400 字詰に換算した分量（縦横各二十字で一枚と計算、その総計枚数）を明記の上、各頁には通し番号を記入のこと。注については脚注にはせず、すべて論文の末尾につけること。原稿とともに、CD、USB メモリストティック等のメディアも提出のこと（ソフト名も明記）。

5. 原稿の採否

関連分野の教員による査読結果を踏まえて紀要編集委員会で最終的に採否を決定する。

6. 著者校正

著者校正は再校まで。刊行期限を守るため、校正段階での大幅な加筆・訂正は認めない。完全原稿で提出のこと。

7. 寄贈部数

執筆者には本誌 5 部、抜刷 30 部を贈呈。抜刷でそれを超える分を希望する場合は実費（1 部につき 100 円程度）徴収とする。

〔執筆者紹介〕

- 道坂 昭廣 京都大学大学院人間・環境学研究科教授
宮本和歌子 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程
スガンディ・アイシュワリヤ
京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程
久保 洋一 大阪市立大学都市研究プラザ G-COE 特別研究員
坂本 正樹 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程研究指導認定退学
志村 真幸 京都外国語大学非常勤講師

編集委員記

本号掲載の論文は、編集委員より学内関連分野の教員に依頼し、査読を経た
ものです。

歴史文化社会論講座紀要 第7号 2010年3月31日発行

編集・発行 京都大学大学院人間・環境学研究科

歴史文化社会論講座

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

京都大学大学院人間・環境学研究科

印刷所 株式会社 田中プリント

〒600-8047 京都市下京区松原通麩屋町東入

Journal of History, Culture and Society

Number 7

March 2010

Articles

- Annotated and Translated *Tsuien-Nichiroku* by NANMA Tsunanori (2)
..... MICHISAKA Akihiro
- A Study of EDOGAWA Ranpo's *The Swindler and the Air Man*
..... MIYAMOTO Wakako
- Thomas Coryate and His Passage to India
..... Sugandhi AISHWARYA
- Burial Grounds in the Late Nineteenth Century Britain:
Use of the Graves of Municipal Cemetery in Derby City KUBO Yoichi
- Classification and Modification of Ordinary Bicycles SAKAMOTO Masaki
- Fragen en Mededeelingen* and Kumagusu MINAKATA:
Notes and Queries and Its Followers SHIMURA Masaki

Course of Social Cultural History

Graduate School of Human and Environmental Studies

Kyoto University